

2018年2月15日（木）

低刺激ボディケアのロングセラーブランド「ミノン®」

～ミノン全身シャンプーに混合肌向け「さらっとタイプ」がリニューアル新登場～

大島優子さん、坂口健太郎さん出演 夫婦生活を描いた 新 TV-CM 第9弾「似ているようで違う」篇を放映開始

大島さんは幼少から目玉焼きには”お醤油とマヨネーズ”派、
坂口さんは“塩”派と判明！

第一三共ヘルスケア株式会社は、イメージキャラクターに大島優子さんと坂口健太郎さんを起用した低刺激ボディケアシリーズ「ミノン」の第9弾 TV-CM「似ているようで違う」篇を、2018年2月17日（土）から全国で放映します。「ミノン」は1973年の発売から40年以上にわたり、世代を超えて愛され続けているロングセラーブランドで、この度、洗い上がりがさらっとした混合肌向け「さらっとタイプ」がリニューアル処方で登場しました。

混合肌とは、部分的に、あるいは季節的に肌の乾燥とベタつきやニキビなどの皮脂トラブルの混在が気になる肌のことをさします。乾燥に悩む人、カサつきとベタつきの混在にとまどう人、同じ敏感肌でも「似ているようで違う」。今回の新 TV-CM では、「目玉焼きに何をかけるか」といった日常のシーンを通して、毎日同じように生活している夫婦でも「似ているようで違う」ことに気づく二人が描かれています。

TV-CM の中では、大島さん演じる麻子は目玉焼きには“ソース”、坂口さん演じる遼介は“塩”という設定でしたが、実際に大島さん・坂口さんは何派なのか尋ねてみると、坂口さんは遼介と同じ“塩”派。大島さんは、なんと“お醤油とマヨネーズ”と回答しました。意外な回答に「どんな味がするのか」「そこに七味を入れてもよいかも」等、美味しそうな話題が現場に広がっていました。

2014年より篇を重ね、今回で9作目となる本作は、映画監督・タナダユキさんが描く優しい雰囲気の商品となっています。ミノン公式サイト (https://www.daiichisankyo-hc.co.jp/site_minon/tvcm/) では過去作も合わせご覧いただけますので、どうぞお楽しみください。



TV-CM「似ているようで違う」篇より

■TV-CMについて

「肌とやさしさのあいだに。」というメッセージのもと、大島優子さん演じる徳島から上京して6年目のOL・麻子(あさこ)と、坂口健太郎さん演じる夫役の遼介(りょうすけ)を中心に、家族や大切な人とのつながりや思いを「やさしさ」という切り口で描く「ミノン」TV-CMシリーズ第9弾。恋人同士だった麻子と遼介は、一年前に晴れて結婚。夫婦となった二人の、二人らしい日常を描きます。一緒に暮らしているからこそ見えてくるちょっとした夫婦の気づきとは。夫婦の住まいやリラックスした服装、食事の様子や会話のやりとりなど、二人の「夫婦生活」ならではの見どころがたくさんつまったTV-CMです。

■TV-CMストーリー／「似ているようで違う」篇 (15秒)

今回のTV-CMで描かれるのは、結婚生活にも慣れてきた二人の朝ごはんのシーン。今日のメニューは目玉焼き。「いただきます。」と手を合わせる二人。すると麻子は慣れた様子で「はい、遼ちゃんは塩。」と夫に塩を手渡し、自分はソースをかけます。似ているように見える夫婦も、実はちょっと違う。一緒に暮らすから気づく夫婦のちょっとした違い。実は肌も同じかもしれません。同じ敏感肌でも、乾燥肌と、混合肌は違うという事実。そんな敏感肌×混合肌にぴったりのミノン全身シャンプー「さらっとタイプ」が、このたび新処方が登場しました。TV-CMでも、麻子が「遼ちゃんはこっちかも。」と、さらっとタイプをさっそく買ってみたいシーンが盛り込まれています。最後にはシリーズ共通のブランドメッセージ「肌とやさしさのあいだに。ミノン。」というナレーションが流れます。

■見どころ

似ている夫婦の、違う部分。

似たもの同士に見える二人でも、結婚してみると意外と違う部分が多かったりする。麻子と遼介の何気ない朝ごはんのシーンにも、小さな違いが表れていて……。違う部分を当たり前のように受け入れている、やさしい二人の関係が見どころです。

また登場する朝ごはんは、麻子が作るお料理としてのリアルを追求したこだわりの内容です。更にキッチンの近くには、麻子が挑戦した設定の自家製の梅酒や、お互いの実家から送られてきた荷物なのであろう、段ボールなどもあります。家具の大きさやデザイン、棚に置かれている小物に至る細かな部分まで……。カメラに映らない部分も含めて、麻子と遼介ならどんな生活をしているか、何を選ぶか……。という想像を膨らませて準備した、こだわりのセットにもご注目ください。

■大島優子さん&坂口健太郎さんインタビュー

—TV-CMの見どころは？

【大島さん】：見どころは何気ない朝の日常のワンシーンの中で表現されている、似ている夫婦のちょっとした違うところ。一緒に生活をしていて、食べるものも一緒だから色々似てきたりするかもしれませんが、それでも一人一人違うところがあるよね、ということが凝縮されているなと思いました。

【坂口さん】：遼ちゃんと麻子のお芝居の中で、遼ちゃんは目玉焼きに塩をかけ、麻子はソースをかけるシーンがあるのですが、違う一つのものに対して違う二人の感覚だけど、二人の柔らかい関係性がすぐ「はい、遼ちゃんは？」って(調味料を)渡してくれるところですね。

【大島さん】：相手のことを知って言ってる感じがありますよね。

【坂口さん】：最初はもしかしたら「え！？目玉焼きにはソースでしょ！？」となっていたかもしれないですけど、それをふっと渡してくれる麻子の感じがいいなあ、素敵だなあと思いましたね。

——その朝食のシーンのように、お二人はプライベートだと目玉焼きには何をかけていますか？

【坂口さん】：塩！

【大島さん】：塩なんだ一、役のとおり違ちゃんですね。私はお醤油とマヨネーズ！

【坂口さん】：お醤油とマヨネーズって僕試したことないですけど、さっき大島さんが言って「あ！美味しそう」と思いました。

【大島さん】：美味しいですよ。お醤油とマヨネーズ。小さい頃からその組み合わせだから当たり前だと思っていました。でもやっぱり違いますよね（笑）。小さい頃から塩ですか？

【坂口さん】：そうですね。塩ですね。

【大島さん】：塩！

【坂口さん】：お醤油とマヨネーズは、バター醤油みたいな感じですか？

【大島さん】：違いますね。

【坂口さん】：やっぱりマヨネーズ醤油？

【大島さん】：そう、マヨネーズ醤油！ちょっとおつまみみたいになっちゃうかもしれないですけどね。お醤油とマヨネーズだと。そこに七味とか入れたら…

【坂口さん】：美味しそう。

【大島さん】：試してみてください。

【坂口さん】：塩も是非試してみてください！

——サラッとタイプのボトルのデザインと香りがリニューアルされました。いかがでしょうか？

【大島さん】：いい香り～。

【坂口さん】：うん、すごくいい香りでしたね。

【大島さん】：グリーンティーの香りになっています。大好き！

【坂口さん】：爽やかでした。すごく。

【大島さん】：すごく爽やかだし、男性も女性も本当に使いやすいそうな香りだったよね。

【坂口さん】：割とスッキリ系の香りだったから「あ、これはいいなあ」と思いましたね。

【大島さん】：うん、爽やかな印象を与えるのですごく使いやすいと思います。

前回のピンクのミノンと、キャップがグリーンになっている今回の新しいミノンとでは結構香りが違うのですが、どちらも楽しめるなあと思いました。私は今自分が使ってるしっとりタイプのピンクのも好きだし、新しいさらっとタイプのも好きだから気分によっても変えていいのかなって思いました。

【坂口さん】：それこそ本当に違ちゃんと麻子じゃないけど、「今日はじゃあ僕はこっちにするよ」みたいな。

【大島さん】：楽しいですね。

【坂口さん】：いけそうですね。男性と女性と。

【大島さん】：今日はどっちだ？なんて。

【坂口さん】：それいいじゃないですか。夫婦仲も深まりそうだし。

【大島さん】：夫婦仲ね。楽しそうでいいですね。

■TV-CM 概要

タイトル： 「似ているようで違う」 篇 (15 秒)
出演： 大島優子／坂口健太郎
放映開始日： 2018 年 2 月 17 日 (土)
放送地域： 全国
U R L： https://www.daiichisankyo-hc.co.jp/site_minon/tvcm/

■ミノン全身シャンプー「似ているようで違う」 篇 (15 秒) ストーリーボード

- 

1. 
Daiichi-Sankyo
第一三共ヘルスケア
- 

2. 
Title： 休日の朝。
麻子Na「私たち、似ているようで」
- 

3. 
麻子「はい、塩」
- 

4. 
麻子 Na
「実はけっこう」
- 

5. 
麻子 Na「違う」
- 

6. 
Na「同じ敏感肌でも、実は混合肌タイプの人もいます」
Title： ゆらぎやすい敏感肌
- 

7. 
Na「ミノンから、さらっとタイプ」
Title： さらっとタイプ
植物性アミノ酸系洗浄成分配合
- 

8. 
Na「新登場」
Title： さらっとタイプ
ニキビ 肌あれを防ぐ
- 

9. 
麻子「遼ちゃん、こっちかも」
- 

10. 
Na「肌とやさしさのあいだに。MINON」
Title： 肌とやさしさのあいだに。MINON
さらっとタイプ新登場

■制作スタッフ

クリエイティブディレクター： 岡村めぐみ
プランナー： 木下さとみ
コピーライター： 川崎紗奈
アートディレクター： 加藤寛之
クリエイティブプロデューサー： 仁禮義智
プロデューサー： 蓮尾淳子／横山治己
キャスティング： 藤島誠二／斎藤祥子
プロダクションマネジャー： 橘川大地
CM 監督・演出： タナダユキ

カサカサ・ベタつき・にきびも気になる敏感肌・混合肌の方へ

■製品特徴

- ◎「植物性アミノ酸系洗浄成分」配合でバリア機能を守りながら汚れを落とす保湿洗浄料。
- ◎にきび・かみそり負けを防ぐ薬用処方（有効成分配合）。
- ◎うるおいバランスを整えるアミノ酸（グリシン、アルギニン）を配合（整肌成分）。
- ◎低刺激性・弱酸性・アレルギーの原因物質を極力カット・無着色。
- ◎赤ちゃんから大人まで使えます。

■製品概要

ミノン全身シャンプー さらっとタイプ 医薬部外品

（販売名：ミノン全身シャンプーSc）

10mL×3包、120mL、450mL、詰替用 380mL・ノープリントプライス



■プロフィール



大島優子（おおしま ゆうこ）

1988年10月17日生まれ、栃木県出身。女優。

主な出演作として、映画『疾風ロンド』『真田十勇士』『紙の月』、ドラマ『東京タラレバ娘』『ヤメゴク ～ヤクザやめて頂きます～』『銭の戦争』、舞台『美幸』『No.9-不滅の旋律-』など。現在 WOWOW×Hulu 共同製作ドラマ『コートダジュール N° 10』に出演中。ミノン CM シリーズの演出を手掛けるタナダユキ監督の映画『ロマンス』（2015年8月29日公開）では、主演を務めている。



坂口健太郎（さかぐち けんたろう）

1991年7月11日生まれ、東京都出身。俳優。

主な出演作に映画「ヒロイン失格」「君と100回目の恋」「ナラタージュ」「今夜、ロマンス劇場で」。ドラマ「東京タラレバ娘」「コウノドリ」シリーズなどがある。映画「64-ロクヨン- 前編 / 後編」で第40回日本アカデミー賞新人俳優賞を受賞し、同年の第41回エランドール賞新人賞にも選ばれた。



タナダユキ

1975年生まれ、福岡県出身。映画監督。初監督作『モル』でPFFアワード2001グランプリとブリリアント賞の2冠受賞。『百万円と苦虫女』（2008）でウディネ・ファーイースト映画祭 My Movies Audience Award、日本映画監督協会新人賞受賞。『四十九日のレシピ』（2013）で中国金鶏百花映画祭国際映画部門監督賞受賞。amazonプライム配信ドラマ『東京女子図鑑』で第33回ATP賞テレビグランプリ特別賞。福島中央テレビ放送のドラマ『タチアオイの咲く頃に』で日本民間放送連盟賞優秀賞を受賞。その他の映画作品に『ふがいない僕は空を見た』（2012）、『ロマンス』（2015）、映画『お父さんと伊藤さん』等。小説に『ロマンスドール』、『復讐』等。